

『Trailblazer Kids』北海道認定ATガイドによるガイド人材裾野拡大事業

2023年9月に開催された「アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本」では、日本でのATツアーに対する評価は高く、AT旅行地としての日本に期待する声が寄せられており、今後、ATの需要は一層高まっていくことが期待される。

しかしながら、**質の高いATガイドの不足が課題**であると指摘されており、現在の受入体制では、AT旅行者のニーズに対応しきれず、機会逸失及び北海道への評価の低下が危惧される。**質の高いATガイドの継続的な確保・育成**のためには、**職業としてのATガイドの認知度向上**が重要である。

そのため、日本唯一の知事認定制度である「北海道アドベンチャートラベルガイド」と観光業界を志望する学生が協力し、今後の地域社会の担い手である**子ども達が安全にATに参加できるような、満足度の高いプログラム**を造成・実施した。

北海道の豊かな自然や多様な文化の魅力に触れ、ATガイドという職業を知ること、**ATに対する「興味・関心」**を高め、ATガイドが**職業選択における1つの選択肢**となり得るかを検証した。

※『Trailblazer Kids』：「道を切り開く子ども達」という意味。新しいことに挑戦し、他の人達に新しい道を示すような、革新的で先駆的な子ども達をイメージしている。

事業概要

○子ども×AT体験プログラムの造成・実施

ATの5つの体験価値（ユニークさ、自己変革、健康、挑戦、ローインパクト）を取り入れた、北海道の自然・文化体験プログラム（3泊4日）を企画・造成した。運営補助としての学生の参加も募り、ATガイドの魅力伝える機会として実施した。



（参加者）

- ・北海道在住の小学生13名
- ・北海道在住のATに興味がある学生3名

（実施時期）

- ・令和7年1月4日～1月7日（3泊4日）

（実施回数）

- ・1回



○北海道ATロゴマークを活用したAT認知度の向上

プログラムを修了した子ども達にバッジ、キッズパスポートと修了証を贈呈。ATに対する高い主体性を芽生えさせるとともに、AT認知度の向上に繋がった。



○ATの受入体制の整備に向けた方策の検討

参加者、保護者、学生に対してアンケート及びヒアリングを実施し、造成プログラムの満足度や課題の抽出、ATガイドという職業に対する意識変容を検証した。（検証結果は右記「事業成果」参照）

事業成果

- ・小学生を対象としたAT体験プログラムにおいて、**ATの認知度向上とATガイドへの興味関心の促進に一定の効果**が見られた。
- ・アンケート結果から、参加した児童の保護者からは、冬季に限らず、夏季をはじめとする**他季節においても同様のプログラムが実施されることを期待する意見や、ATガイドの魅力が強く印象に残るプログラム設計が望ましい**との意見が寄せられた。
- ・**高校生を対象としたATガイド模擬体験プログラム**を実施することで、職業理解を深め、将来の選択肢として検討する機会を提供できる可能性が示唆された。

課題と今後の展望

- ・参加者の参加しやすさを考えると、日帰りや短期間での体験ツアーの提供など**プログラム参加機会の多様化**が必要である。
- ・ATガイドの認知度向上と**職業選択における適切な情報提供**を目的とした施策を展開する必要がある。具体的には、ATガイドと直接交流できる機会の提供、ウェブサイトやパンフレット、SNSなどを活用した情報発信が有効と考えられる。
- ・今後は**対象年齢を拡大**し、高校生年代への普及啓発活動を実施することが有効と考えられる。自然体験に加えて、地域の文化に触れる機会を設けることで、参加者の地域への関心をより一層高めることができると考えられる。